

平成30年12月26日 第46号

発行：東京二十三区清掃一部事務組合

編集：総務部総務課

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋三丁目5番1号

TEL 03(6238)0613~5 FAX 03(6238)0620

東京二十三区清掃一部事務組合は、
循環型社会の形成を目指しています。

<http://www.union.tokyo23-seisou.lg.jp/>

有明清掃工場で延命化工事が行われています

清掃一組では、「一般廃棄物処理基本計画」の「施設整備計画」に基づき、清掃工場等の整備事業を実施しています。平成27年2月に改定した「施設整備計画」では、安定的かつ効率的な全量焼却処理体制の確保を前提に、新たにストックマネジメント手法を導入し、施設の計画的な維持管理・更新による延命化（長寿命化）を行うことでライフサイクルコストの低減を図っています。

現在、清掃一組では、初めてとなる延命化工事を有明清掃工場で行っています。

◆事業日程と工事工程

事業年度		平成29年度	平成30年度	平成31年度
プラント設備	プラント 基幹設備	実施設計・機器製作	1号炉工事	2号炉工事
	受変電設備		更新工事	更新工事
	ごみ クレーン		更新工事	更新工事
建築関係	外壁		改修工事	
	エレベータ		更新工事	

◆工事を予定している主な設備

対象箇所	工事の概要	現地工事
プラント基幹設備	ろ過式集じん器本体・ファン・機器冷却装置・汚水処理設備・薬品貯槽の更新、ボイラ水管の部分更新など	平成30・31年度
受変電設備	遮断器や保護継電器などの更新 (管路収集プラント含む)	平成30・31年度
ごみクレーン	給電ケーブルやレールなどの更新	平成31年度
外壁	工場等外壁の塗装やタイルなどの改修	平成30年度
エレベータ	本館エレベータの部分更新	平成30年度

平成30年度のプラント工事は終了し、来年度に向けて機器の製作等を行っています。

延命化工事はオーバーホールを大規模にした工事です。工期が約半年と長く、1炉は通常どおり稼働した状態で工事対象炉の大型機器を更新します。

その中でも特に重要なのが、工事作業エリアの確保と車両動線の確保です。大型クレーンの設置や工事用資材が増える一方で、ごみの搬入や、炉の停止期間中に実施する他の工事等もあるため、安全の確保と同時に動線の確保も行わなければなりません。そのため、バス用の駐車場も工事用車両の駐車場としなければならず、見学者の安全確保も考慮し、工事中は見学を受け入れられない状況です。

また、この期間を利用して、省エネルギー化を目的とした空調設備、見学者説明室・廊下の照明、エレベータなどの更新工事も実施しています。



400トンクレーンは、大型設備の撤去や設置に利用しました



ろ過式集じん器の更新

◆ろ過式集じん器の更新

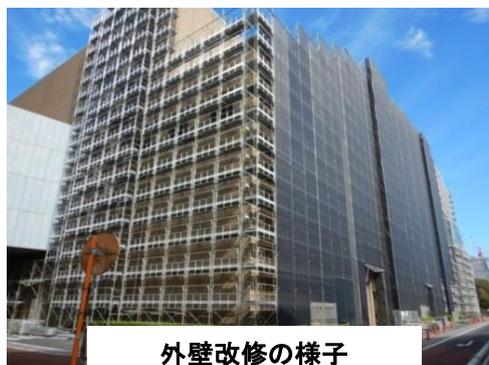
ろ過式集じん器は、プラント設備の中でも大きなものです。ばいじんを取り除くだけでなく、水銀やダイオキシン類なども取り除く役割があります。普段は5年に1回程度のろ布交換などの補修を行いますが、延命化工事では集じん器本体を更新しています。これにより、今後も確実に環境への負荷を低減させることが可能となります。

◆ファンの更新

煙突へ排ガスを送る誘引ファンや、押込ファン、循環ファンも更新しました。高性能なモーターに更新することで、消費電力を抑えることができます。これにより、売電電力量が増えることが期待でき、温室効果ガスの排出削減に繋がります。



誘引ファンを設置している様子



外壁改修の様子

◆外壁改修

外壁改修では、塗装の改修や目地シールの打替、外壁タイル落下防止のための対策工事行い、また、条例に基づき外観の色合い等が変更となります。外壁改修は平成30年度末に完了する予定です。

◎有明清掃工場 電話03(3529)3751

◎施設管理部施設課 電話03(6238)0805

東京二十三区清掃一部事務組合議会が 中防処理施設、埋立処分場、有明清掃工場を視察しました

平成30年7月26日（木）、清掃一組議会議員が、中防処理施設、埋立処分場、有明清掃工場を視察しました。

今回の視察は、中防処理施設での粗大ごみ破碎処理施設、不燃ごみ処理センターの稼働状況、また、有明清掃工場では、延命化工事の進捗状況の確認などを目的として行われました。

粗大ごみ破碎処理施設では、搬入された粗大ごみが、可燃系、不燃系に分けられた後、破碎され、焼却できるものは清掃工場へ送られる状況などを確認しました。

また、不燃ごみ処理センターでは、持ち込まれる不燃ごみを視察しました。

中央防波堤外側埋立処分場と新海面処分場では、埋立処分の方法や、埋立処分場の構造、環境保全対策としての浸出水処理などの説明を受け、焼却灰や不燃ごみ処理残さの埋立作業等を視察しました。

その後、有明清掃工場へ移動し、延命化工事の進捗状況の説明を受け、現在行われている工事や工場設備などを視察しました。

◎議会事務局 電話03（5210）9729



有明清掃工場

平成30年度第2回区民との意見交換会を開催しました

平成30年11月21日（水）、東京区政会館会議室を会場に、平成30年度第2回区民との意見交換会を開催しました。

清掃一組では、事業運営に関して区民の皆様にご説明するとともに、相互のコミュニケーションの促進を図るため、区民との意見交換会を定期的に行っています。

今回は、「不適正搬入防止について」「清掃工場の安定操業に向けた環境対策について」をテーマに意見の交換を行いました。

清掃一組では、これからも、区民との意見交換会や清掃一組ホームページなどを通して、情報発信を丁寧に行い、区民の皆様とのさらなる信頼関係の構築に努めてまいります。次回の意見交換会へのご参加をお待ちしています。

※今回の資料など、区民との意見交換会に関する詳しい内容は、清掃一組ホームページに掲載しています。また、次回開催の詳細は、清掃一組ホームページなどでお知らせします。

◎総務部企画室 電話03（6238）0624



意見交換会の様子

東京二十三区清掃一部事務組合議会報告

◆平成30年第3回定例会（平成30年9月27日開催）

○議案

番号	件名	概要	結果
認定 1	平成29年度東京二十三区清掃一部事務組合一般会計歳入歳出決算の認定について	歳入決算額 784億4,557万2,685円 歳出決算額 748億2,484万5,025円	認定
議案 19	千歳清掃工場焼却炉補修及びその他整備工事請負契約の締結について	焼却炉補修及びその他整備工事 契約金額 3億8,880万0,000円 相手方 川崎重工業株式会社	可決
議案 20	足立清掃工場焼却炉補修及びその他整備工事請負契約の締結について	焼却炉補修及びその他整備工事 契約金額 5億0,544万0,000円 相手方 荏原環境プラント株式会社	可決
議案 21	和解について	東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所の事故に起因して当組合が被った損害（平成28年度分）について、賠償金3,551万7,852円で和解する。	可決

○報告

番号	件名	概要
報告 2	専決処分した事件の報告について	損害賠償請求事件に係る和解に関する専決処分について
報告 3	専決処分した事件の報告について	東京電力ホールディングス株式会社に対する賠償請求（平成24年度～平成26年度）に係る和解に関する専決処分について
報告 4	専決処分した事件の報告について	世田谷清掃工場ごみ収集車両物損事故に伴う損害賠償額の決定及び和解に関する専決処分について
報告 5	専決処分した事件の報告について	目黒清掃工場建替工事請負契約の契約変更に関する専決処分について 変更理由 火格子の仕様変更及び汚染土壌の場外搬出処分の実施のため 変更前契約金額 516億3,706万8,000円 変更後契約金額 517億0,603万6,800円 変更増減額 6,896万8,800円 相手方 JFEエンジ・清水建設特定建設工事共同企業体